

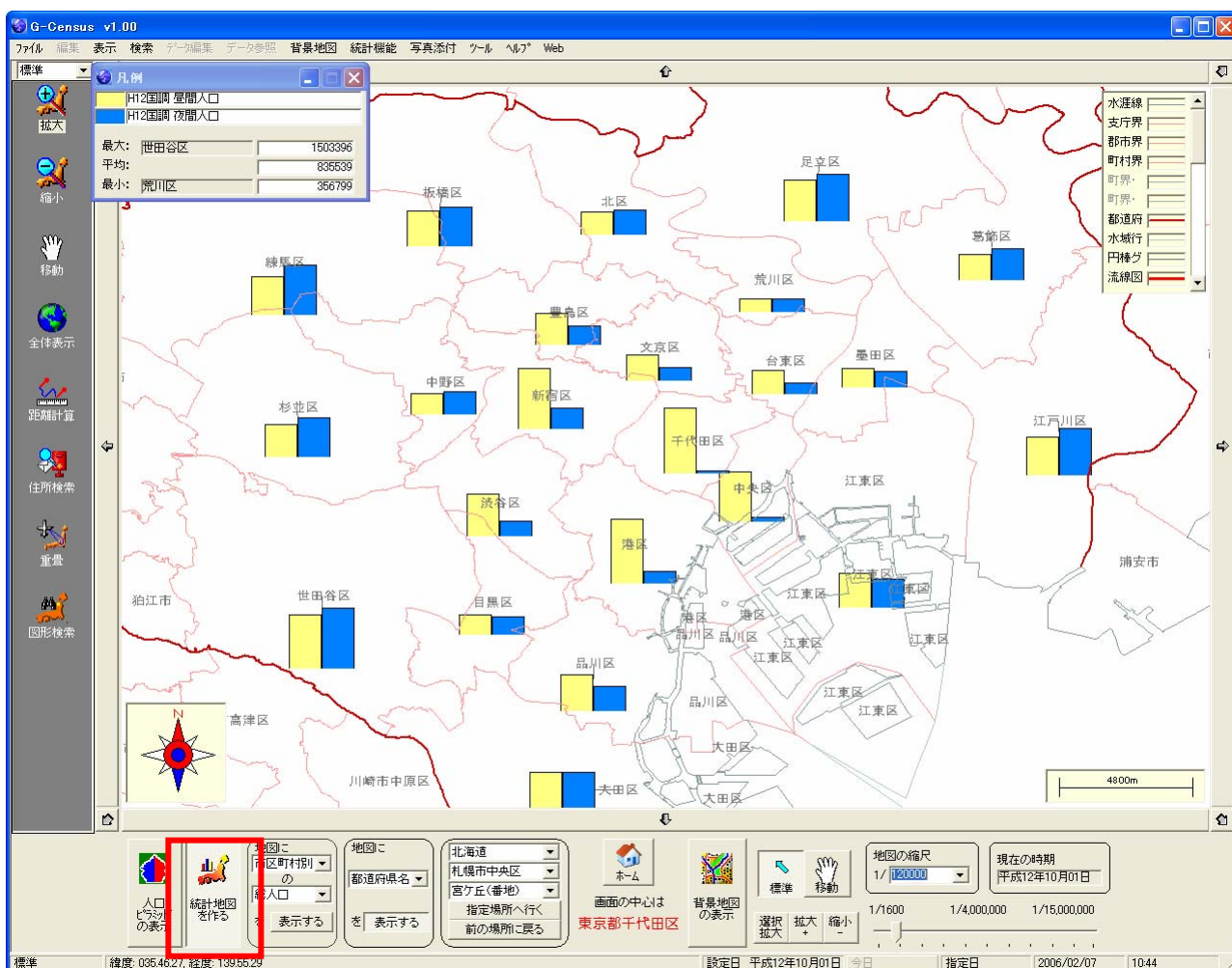
Help I 使いこなそう G-Census

作成した統計地図を保存する

G-Census では、作成した統計地図を保存しておくことができます。保存した統計地図はいつでも G-Census 上で読み込むことができます。

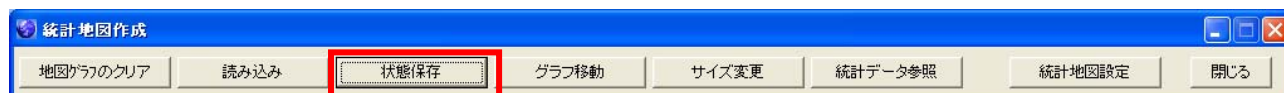
統計地図を保存する

ビギナーメニュー「統計地図を作る」から作成手順に従って、統計地図を作成します。

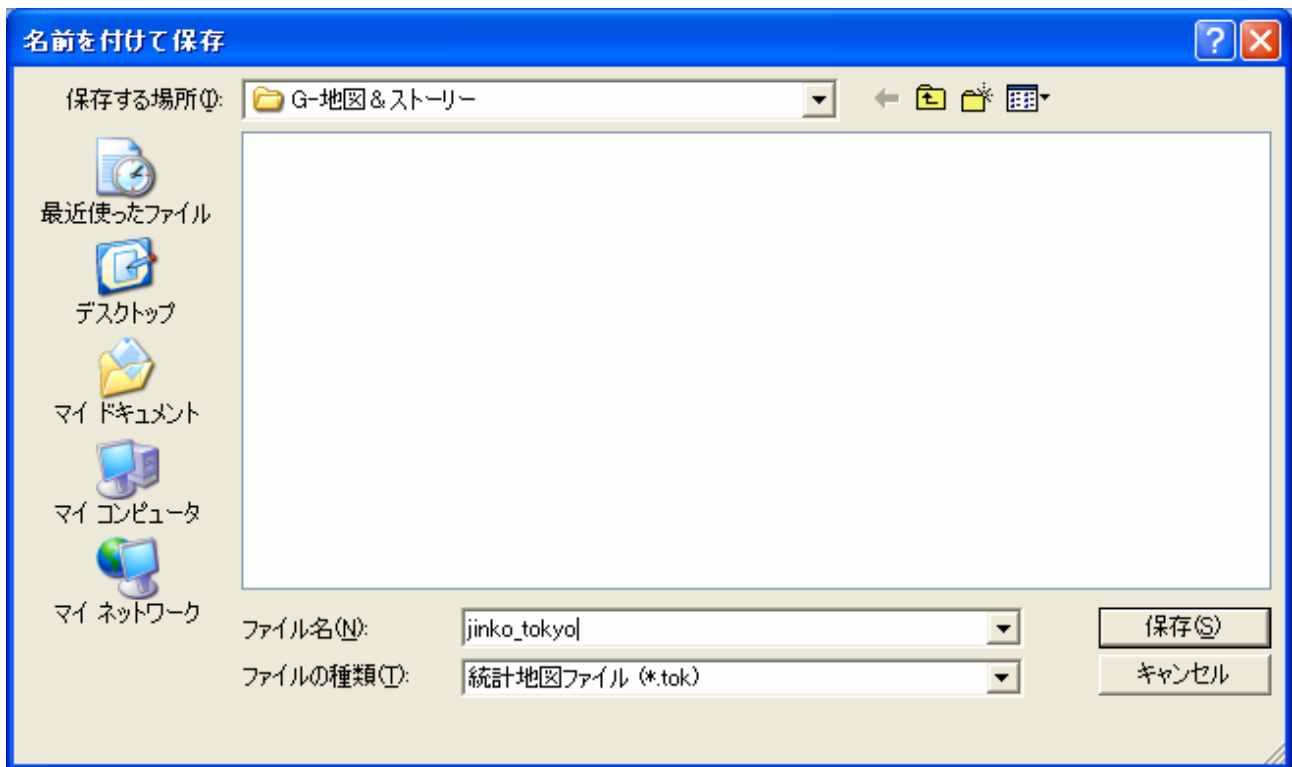


※図は、東京 23 区の昼間人口と夜間人口を表わした棒グラフ地図です。

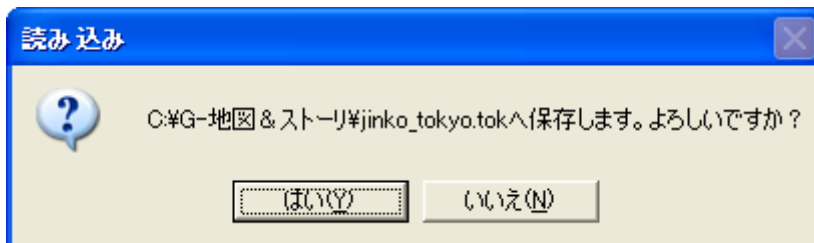
「統計地図作成」画面の「状態保存」をクリックします。



保存する場所を選択し、ファイル名を付けて保存してください。

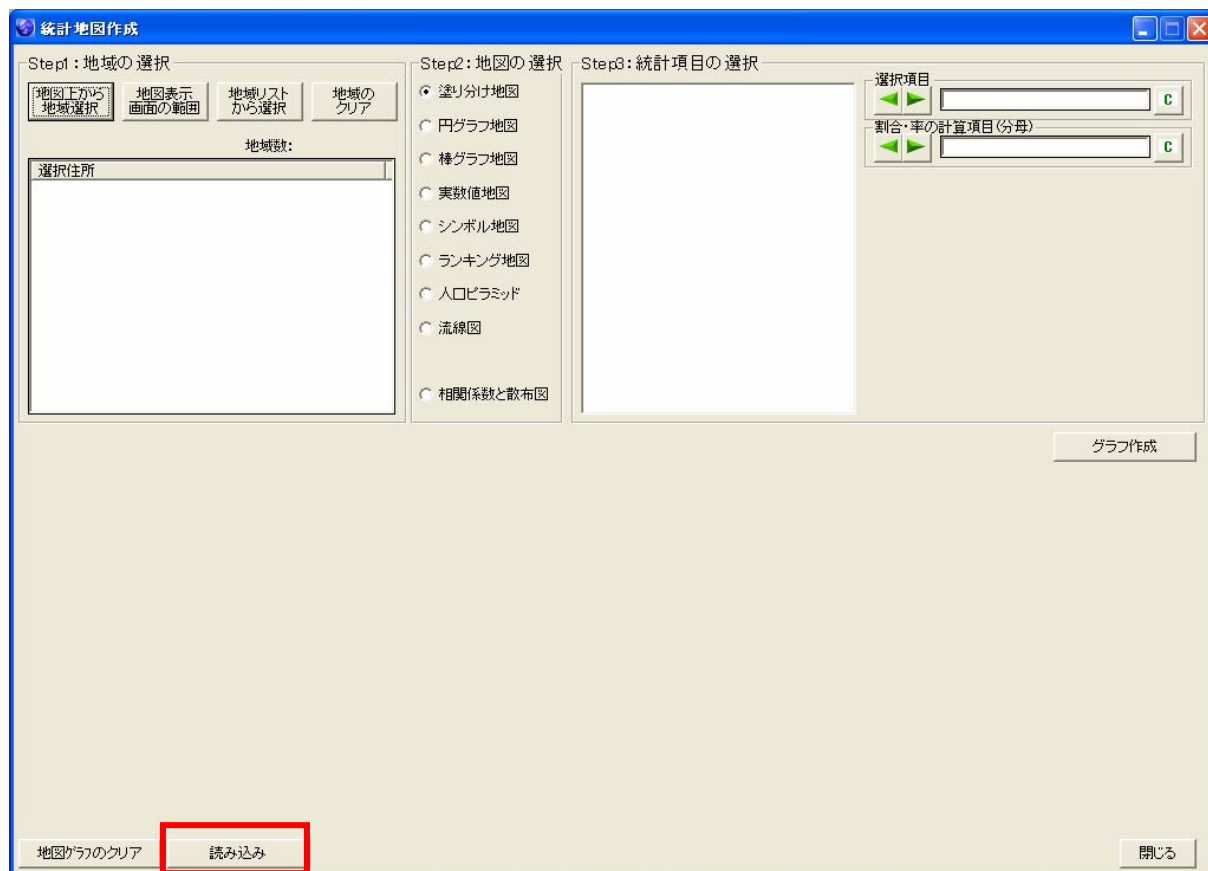


確認画面が出てきますので、「はい」をクリックすると、統計地図が保存されます。

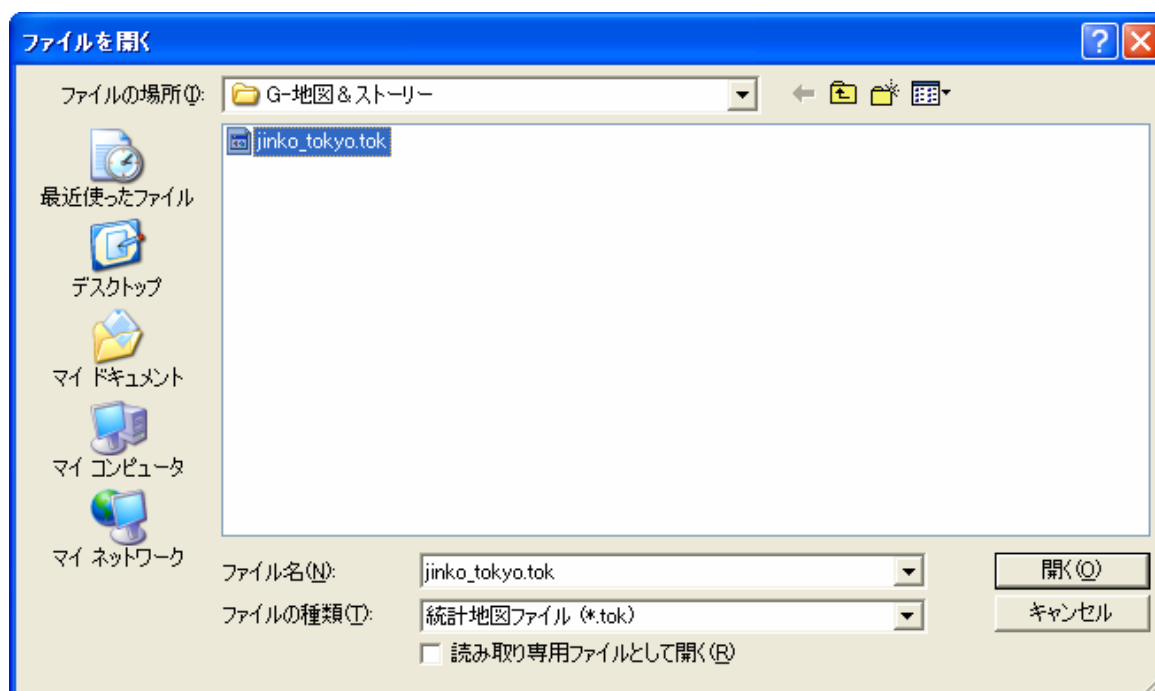


統計地図を読み込む

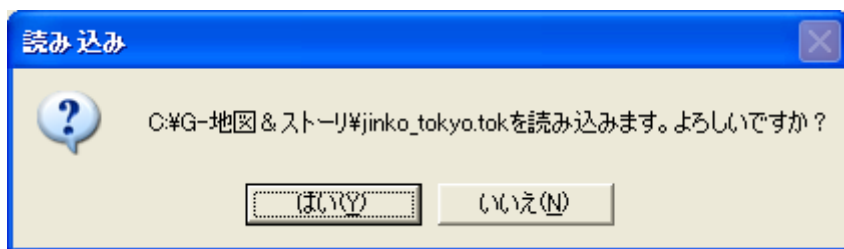
ビギナーメニュー「統計地図を作る」から「統計地図作成」画面を開きます。「読み込み」をクリックします。



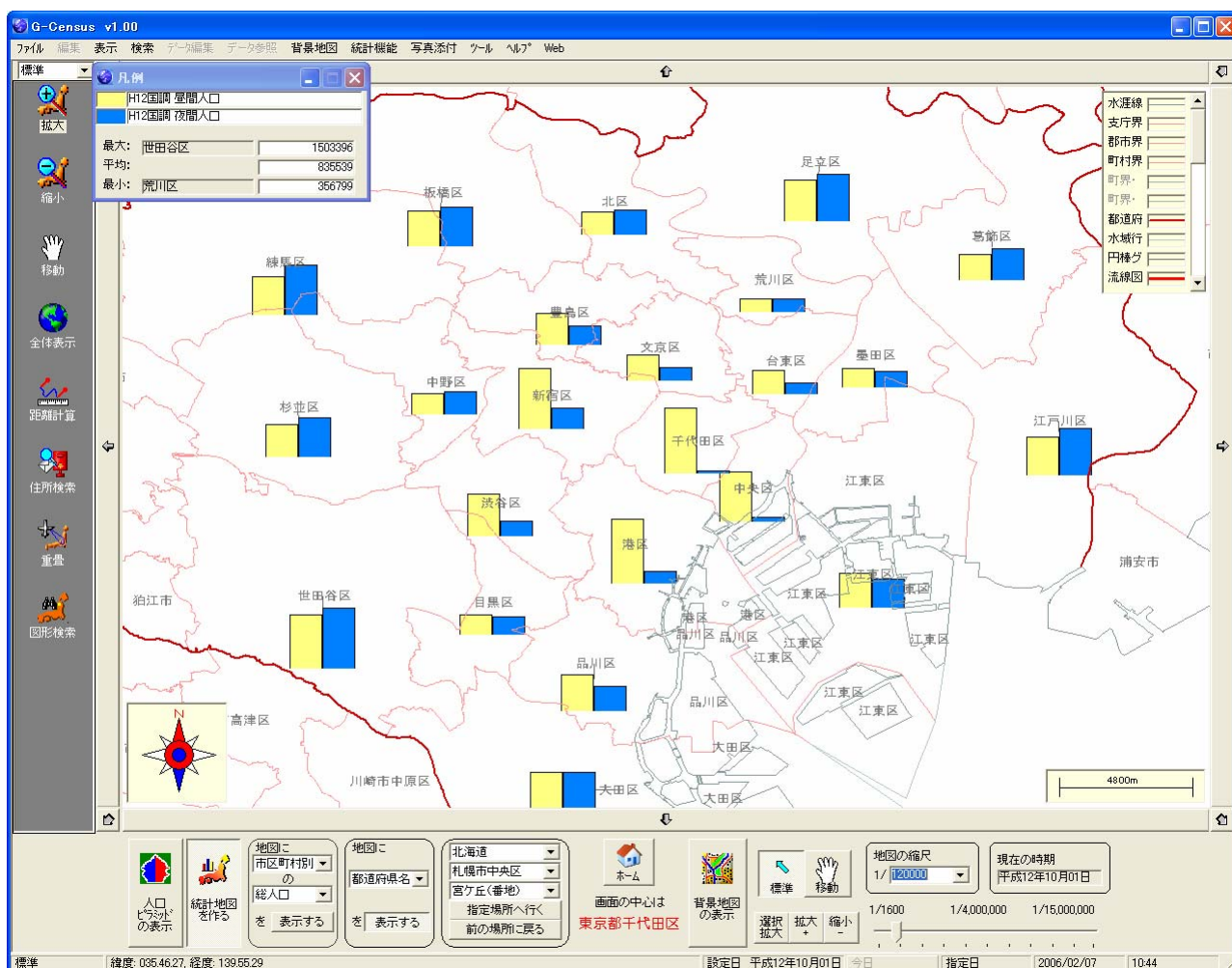
読み込みたい統計地図を選択します。



「読み込み」の確認画面が出てきますので、「はい」をクリックしてください。



保存した統計地図が G-Census 上に表示されました。



統計地図を読み込む際の注意！

保存した統計地図の対象地域が G-Census 上に表示されていない場合、統計地図を読み込んで、対象地域に移動しません。あらかじめ、対象となる地域を G-Census 上に表示しておいてください。